

第341回(平成30年9月)定例会
第3回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

平成30年10月23日(火) 午後0時05分から午後0時35分まで

2 場所

第3号館6階 第2委員会室

3 出席者

自由民主党	藤本百男	政務調査会長(座長)
	浜田知昭	政務調査副会長
公明党・県民会議	伊藤勝正	政務調査会長(副座長)
ひょうご県民連合	栗山雅史	政務調査会長
維新の会	住吉寛紀	政務調査会長
日本共産党	いそみ恵子	政務調査会長
(オブザーバー)		
自由民主党	岡つよし	政務調査副会長
	戸井田ゆうすけ	政務調査副会長
公明党・県民会議	越田浩矢	政務調査副会長
維新の会	関口正人	政務調査副会長
日本共産党	きだ 結	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 意見書案の確認

次の8件の意見書案について、各会派確認の上、本会議に提出することとし、座長が議会運営委員会に報告することとした。

なお、本会議提出に当たっての軽微な字句修正等の対応は座長一任とされた。
(意見書案)

- ① 「ため池の総合的な防災・減災対策の推進を求める意見書」
- ② 「地方消費者行政に対する財政支援(交付金等)の継続・拡充を求める意見書」
- ③ 「児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書」
- ④ 「災害医療体制の充実を求める意見書」

- ⑤ 「歯科保健医療の一層の充実を求める意見書」
- ⑥ 「災害救助法の拡充を求める意見書」
- ⑦ 「待機児童解消のための保育施設増、保育士処遇改善を求める意見書」
- ⑧ 「防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書」

(2) 議会改革に係る検証項目に対する各会派の意見

各会派から議会改革に係る検証項目に対し、別添のとおり意見表明された。それを受け、座長が、以下の通り、検証項目別に意見を取りまとめた。

①議員提案政策条例の制定に向けた学識者・関係団体など参考人招致による意見聴取の実施について

条例内容の充実や県民意識の高揚等、いずれの会派も一定の効果があったと評価されている。一方で、意見聴取の実施のタイミングや会派からの参加者の数、また、参考人が限られている等の課題があり、何らかの工夫が必要ではないかとのご意見が大勢であった。具体的には、意見聴取の早期の実施、各会派からの参加者の呼びかけ、学識者等の各会派からの推薦といった提案があった。

②条例提案能力向上に向けた政策法務研修の実施について

知見の共有や提案能力の向上等、いずれの会派も一定の効果があったと評価されている。一方で、研修内容の更なる充実等に課題があり、条例提案経験のある他自治体の議員の招聘等、今後何らかの工夫が必要ではないかとのご意見があった。

こうした意見を踏まえ、「議員提案政策条例の制定に向けた学識者・関係団体など参考人招致による意見聴取の実施」に関しては、「効果的な時期での実施」や「多様な意見を聴取できるよう工夫すること」について、また、「条例提案能力向上に向けた政策法務研修の実施」に関しては、「更に幅広く意見を聴取できるよう工夫すること」について、座長から議会改革検証委員会の黒川委員長に報告することを諮ったところ、全員異議なく承認された。

この協議結果にかかる議会改革検証委員会への報告案については、次回の政調会長会で確認することとなった。

(3) 日程確認

11月5日(月)16時15分から各会派政務調査会長会を開催し、議会改革検証委員会への報告案の確認及び議決対象計画の調整の参考とするため、今年度及び来年度前半の策定・改定予定計画に係る当局説明聴取及び質疑を行うことを改めて確認した。